



このパンフレットは赤い羽根共同募金の
配分金を受けて作成しています

災害

が発生したとき

あなたは どうしますか？



ふだんの
くらしの中から
しっておこう

災害時の
助け合い活動



社会福祉法人
長泉町社会福祉協議会



長泉町でも…身近な災害



最近、色んな所で災害が発生しているニュースが流れているよね。

そうなんだよ！

毎年、全国のどこかで、災害が発生しているの…
ここ、長泉町でもあったんだよ！



そうなの!?

知らなかった…災害が発生するとどうなっちゃうの？

色々な困りごとが出てきて、生活が出来なくなっちゃうんだよ…
そんな状況をイメージしてみると、どう感じる？



…

すごく、大変そう。そうなったら、どうしたらいいの？

どうしたらいいか、すぐには想像できないよね。

災害が起きたときに、どうしたらいいか、一緒に考えてみよう！



各地で多発する災害！

全国で発生している災害は、地震、津波、風水害など色々な種類があり、大規模な災害もあれば、地域が限定された災害もあります。また、季節や場所によっても被害の規模は変わります。

静岡県においては、長い間、東海地震が心配されていますが、最近では、水害や竜巻が多く発生しています。



【全国の主な災害(2010年～)】

東日本大震災(2011)、広島土砂災害(2014)、関東・東北豪雨(2015)、熊本地震(2016)、九州北部豪雨(2017)、西日本豪雨(2018)、東日本台風(2019)、熊本豪雨(2020)、熱海市伊豆山土石流(2021)、台風8号・15号豪雨(2022)

【静岡県内の主な被災地(2010年～)】

小山町(水害2010、雪害2012)、西伊豆町(水害2013)、静岡市清水区(水害2014)、函南町・伊豆の国市(水害2019)、牧之原市(竜巻2021)、熱海市(土砂災害2021)、富士市・沼津市(水害2021)、松崎町(水害2022)、静岡県中西部の複数市町(水害2022)



これまでに長泉町で発生した災害

長泉町でも過去に災害が発生しています。富士山の噴火や安政東海地震、北伊豆地震や台風による水害などにより甚大な被害がありました。

近年では、2021年7月の梅雨前線豪雨の時に、山間部では道路のかん没や土砂の流出、黄瀬川や桃沢川では川岸が崩れ落ちたり氾濫（はんらん）などが発生しています。



町道425号線法面(谷側)崩落
(2021年7月豪雨時)



黄瀬川(鮎壺)氾濫 (2021年7月豪雨時)

長泉町 ハザードマップ 引用



様々な
防災情報を掲載

<https://www.town.nagaizumi.lg.jp/soshiki/bousai/2/334.html>



様々な
ハザードマップを掲載

<https://www.town.nagaizumi.lg.jp/soshiki/bousai/2/7980.html>



富士山の
噴火について掲載

<https://www.town.nagaizumi.lg.jp/soshiki/bousai/2/8115.html>

ハザードマップ以外にも災害の備えのための様々な情報を公開しています。(長泉町HP)

土砂災害 が心配される地域

水害 が心配される地域



今の長泉町の被害想定は？

ハザードマップ（防災地図）は、「自然災害による被害の軽減や防災対策のため、被災想定区域や避難場所・避難経路などの位置を表示した地図」です。

長泉町のハザードマップ上では、地形の影響により主に北部と南部で心配される災害が異なります。

ハザードマップと実際の災害が発生した場所は、一致することが多いことが知られています。



「被災する」ってどういうこと？

実際に災害が発生すると…

一瞬にして日常の風景が変わってしまい、何がどうなってしまったのか、これからどうしていけばいいのか、分からなくなってしまう。



2022 台風8号豪雨



2021 熱海市土砂災害



2016 熊本地震



2018 広島豪雨



2011 東日本大震災

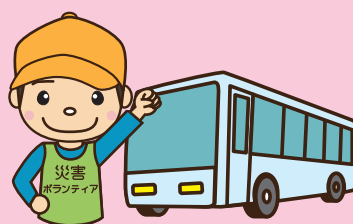
生活の立て直しに向けて

被災してしまった後も、生活をしていかなければなりません。そのためには、できることから始めていきます。自分たちのものは自分たちが片づけ（自助）、みんなが使用する道路の修復や壊れた家具や土砂などの片づけは行政が行います（公助）。

しかし、自分たち（自助）や行政（公助）が行うことができないことは「住民同士による支えあい」の活動（ボランティア活動）で行っていきます（共助）。



自分たちだけでは、
手におえない・・・

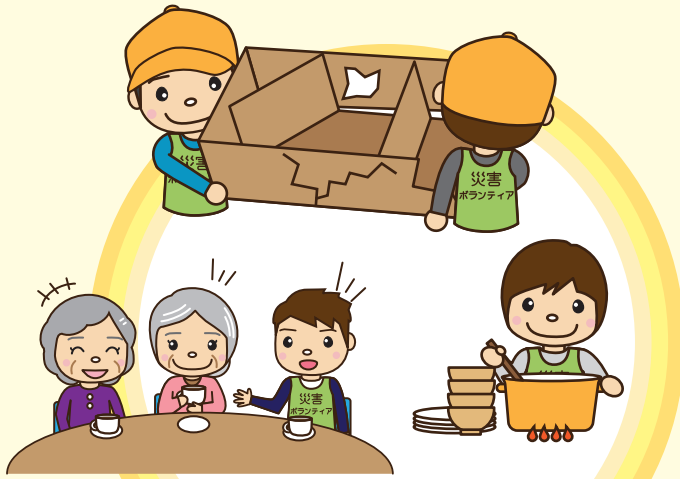


困っている人の
助けになりたい・・・

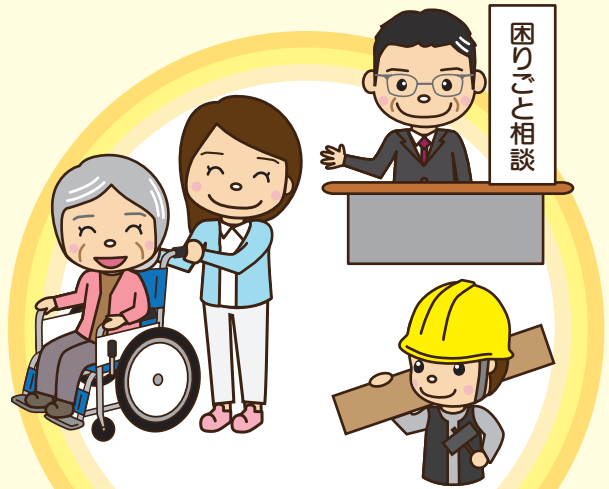


災害時のボランティア活動

災害時のボランティア活動は、「泥かき」や「炊き出し」ではありません。被災者の年齢や家族、住んでいる場所などによって困りごとは様々です。その困りごとの数だけ、ボランティア活動があります。



被災地での活動



専門的な活動

様々なボランティア活動



物資による
支援活動

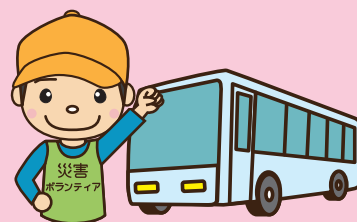


資金による
支援活動

「困っている人」と「何かできる人」を
「調整し、つなぐ」機能(ボランティアセンター)が必要



自分たちだけでは、
手におえない・・・



困っている人の
助けになりたい・・・

「調整し、つなぐ」機能を担う災害時のボランティアセンター

普段から「困っている人」(困りごと相談)と「何かできる人」(ボランティア)を「調整し、つなぐ」(マッチング)ことを行っているのが、社会福祉協議会が行っているボランティアセンターです。

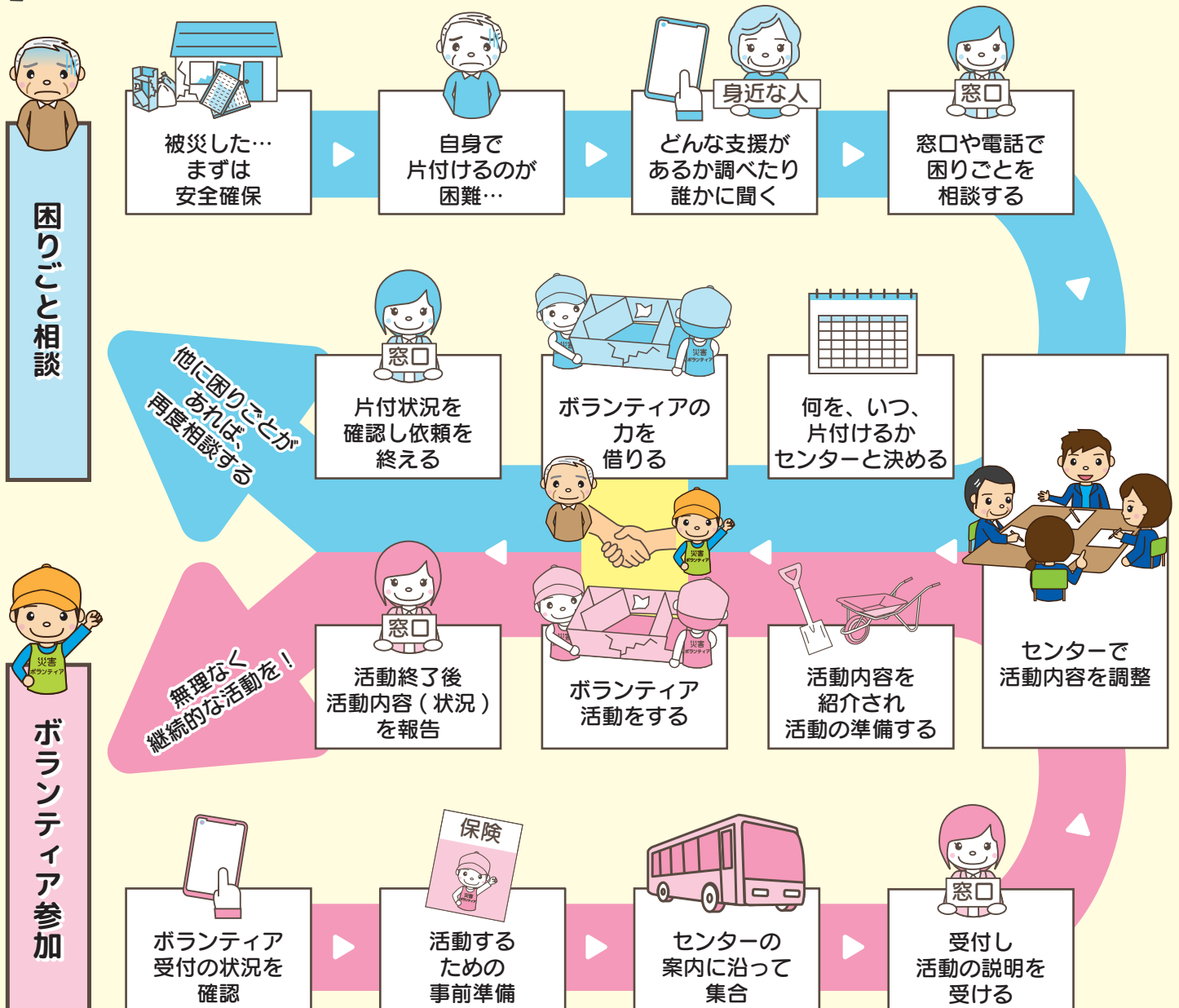
災害時には様々な人や団体の力を借りながら、ボランティアセンターの機能を発揮して被災された方のお手伝いを行います。

災害時のボランティアセンターは、「災害ボランティアセンター」や「支えあいセンター」と呼ばれることもあります。



社会福祉協議会が入っている福祉会館

災害時のボランティアセンターでの相談の流れ

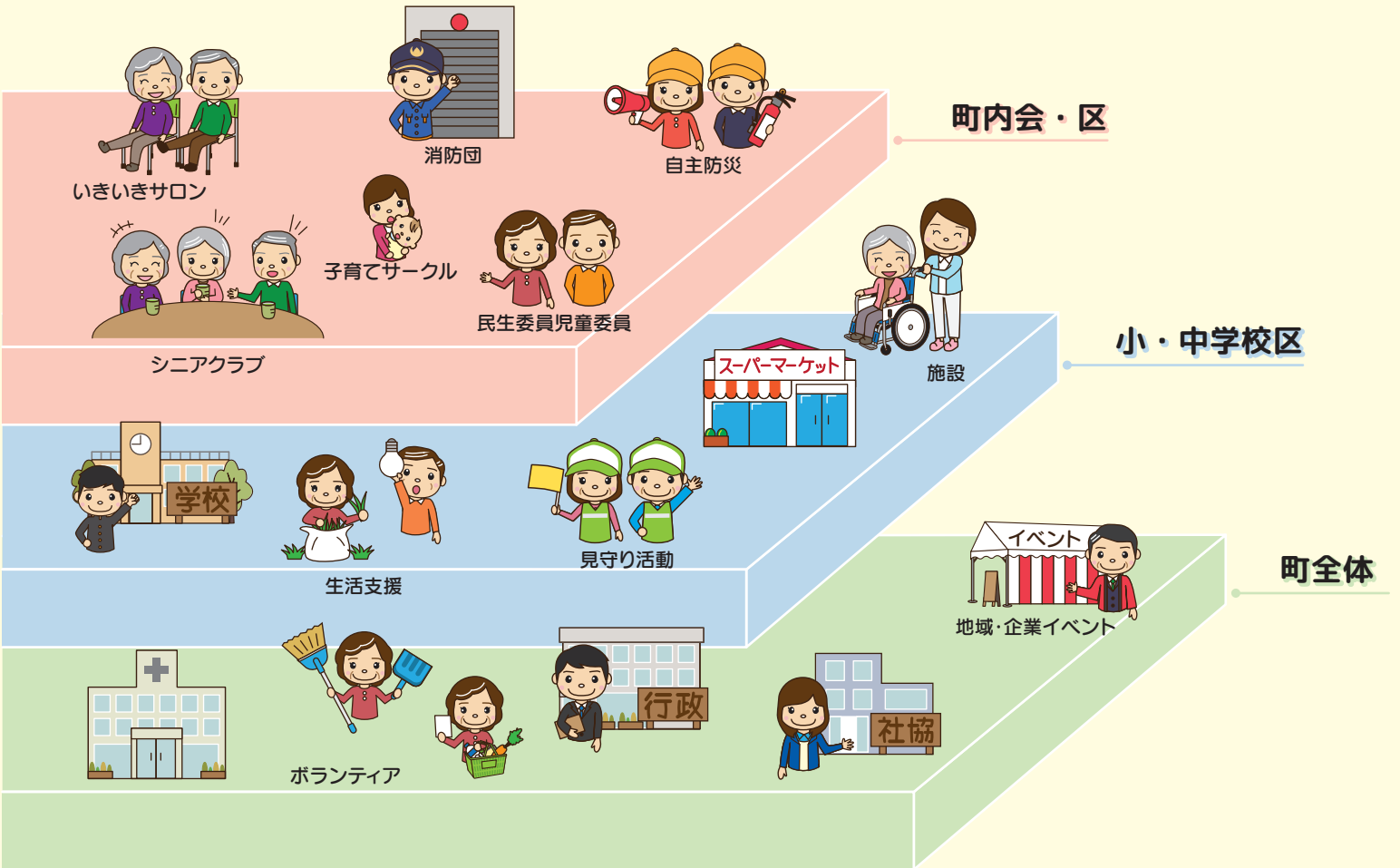




地域で活動する様々な人たち（団体）

普段、地域では、様々な人たち（団体）が活動しています。災害時は、そうした人たち（団体）が、それぞれの得意とする活動や特色のある活動を行い、被災者支援を行います。

そして、災害ボランティアセンターを含め、それぞれの人たち（団体）が協力し合って活動することで、より多くの被災者に支援が届くようになります。

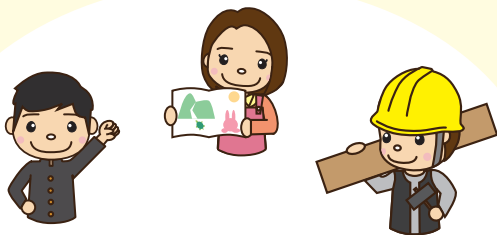


災害時は、あなたの日常の仕事や活動が支援になる

皆さんは、普段どんな仕事や活動をされていますか？

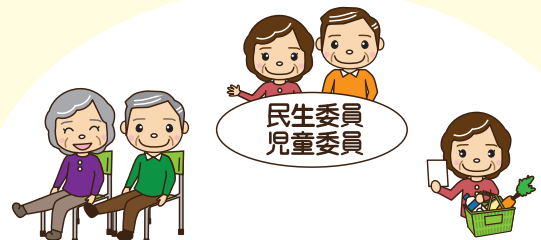
災害時には、仕事や活動で身に着けた技術や知識、情報、ネットワークなど多くのことが被災者支援につながります。

災害時は、皆さんの「できる事」を「できる範囲」で「できる時」に、お貸してください。



学生、保育士、警備、技術職、建築士 など

様々な仕事



健康体操、サロン、見守り、家事援助、茶話会 など

様々な地域活動



あなたも 災害ボランティアネットワーク長泉に入りませんか？

災害ボランティアネットワーク長泉では、重大な災害が発生した時、自分の町を町の住民が、ともに助け合うため、社会福祉協議会と連携・協働し、活動します。

そのため、平時には研修会（災害に関する基礎知識等）、訓練（災害ボランティアセンター立上げ訓練、場合によっては被災地への支援活動等）、情報 PR 活動等（災害関連団体との交流、イベント時の広報等）を行い、非常時に備えています。

災害時に一緒に活動をしたいと思われた方を募集します。

また、災害について少しでも興味を持ち勉強したいと思われた方、長泉町社会福祉協議会では定期的に「災害ボランティアコーディネーター養成講座」を開催しています。この講座では、災害に関して様々なことが学べます。

詳しくは、事務局（長泉町社会福祉協議会）まで、お問合せください。

災害ボランティアネットワーク長泉 会長 平井 實



ボランティア活動する時は、必ず保険に入ろう！

ボランティア活動をしていると、ケガをしてしまったり、相手に損害を与えてしまうリスクもあります。そのリスクのための保険制度が「ボランティア活動保険」です。ボランティア活動保険にはいくつか種類があり、そのうちの1つに「災害時用の保険」もあります。ボランティア活動保険に入るには、長泉町社会福祉協議会で手続きをする必要があります。



平時も災害時も同じ！

ボランティア の原則

「自主性・主体性」 ～義務ではなく、自分の意志による行動～

「社会性・連帯性」 ～ともに支え合い、ともに学び合う～

「無償性・無給性」 ～報酬や見返りでなく、出会いや感動を求める～

「創造性・先駆性」 ～よりよい社会をつくるための活動～

発行 令和5年3月

編集・作成 社会福祉法人長泉町社会福祉協議会

監修 Office SONOZAKI 代表 園崎 秀治

作成協力 長泉町災害ボランティアセンター周知啓発等に係る検討会

構成：長泉町地域防災課・福祉保険課 / 災害ボランティアネットワーク長泉 /

Office SONOZAKI / 鈴木まり子ファシリテーター事務所 /

災害対応NPO MFP / 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

発行者 社会福祉法人長泉町社会福祉協議会

411-0943 駿東郡長泉町下土狩 967 番地の2

電話 (055) 988-3920 FAX (055) 986-3794

E-mail bureau@nagaizumi-shakyo.jp

<https://www.nagaizumi-shakyo.jp/disaster-volunteer>

